

平成27事業年度

決 算 報 告 書

自：平成27年 4月 1日

至：平成28年 3月31日

国立大学法人 琉球大学

平成27年度 決算報告書

国立大学法人琉球大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,770	11,974	204	(注1)
うち補正予算による追加	-	-	-	
施設整備費補助金	1,241	1,264	22	(注2)
うち補正予算による追加	-	-	-	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	292	594	302	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	71	71	-	
自己収入	20,268	21,642	1,373	
授業料、入学料及び検定料収入	4,278	4,186	-92	(注4)
附属病院収入	15,770	17,038	1,268	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	219	417	197	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,741	1,724	-16	(注7)
引当金取崩	13	21	7	(注8)
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	125	395	269	(注9)
計	35,524	37,687	2,163	
支出				
業務費	31,264	32,823	1,559	
教育研究経費	16,189	16,304	115	(注10)
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
診療経費	15,075	16,519	1,444	(注11)
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
施設整備費	1,312	1,335	22	(注12)
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	292	584	292	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,741	1,772	31	(注14)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	914	912	-1	(注15)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	35,524	37,428	1,904	
収入-支出	-	259	259	

○予算と決算の差異について

- (注1) 年度途中における教育改善推進枠等の追加配分により予算額に比して決算額が204百万円多額となっております。
- (注2) 当初予定していた(千原)ライフライン再生(電気設備)にかかる当期交付額が4百万円減額となる一方、予算段階では予定していなかった(千原他)災害復旧事業、(上原他)災害復旧事業にかかる26百万円が交付されたため、予算額に比して決算額が22百万円多額となっております。
- (注3) 予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めた結果、予算額に比して決算額が302百万円多額となっております。
- (注4) 年度途中における教育改善推進枠の追加配分による授業料免除の増加により予算額に比して決算額が92百万円少額となっております。
- (注5) 入院患者数の増、手術件数及び特定入院料の増等により予算額に比して決算額が1,268百万円多額となっております。
- (注6) 建物等の財産貸付料の増及び研究関連収入の増により予算額に比して決算額が197百万円多額となっております。
- (注7) 予算段階の見込みより外部資金獲得金額が減少したため予算額に比して決算額が16百万円少額となっております。
- (注8) 予算段階での見込みより定員外職員の退職者が多かったため、予算額に比して決算額が7百万円多額となっております。
- (注9) 年度途中の計画変更により予算額に比して決算額が269百万円多額となっております。
- (注10) 予算段階での見込みより退職手当支給額が増加となったこと及び特別運営費交付金として授業料免除分に係る教育改善推進枠の追加配分により予算額に比して決算額が115百万円増加となっております。
- (注11) 附属病院収益の増加に伴い医薬品費及び診療材料費等が増加したことで、予算額に比して決算額が1,444百万円多額となっております。
- (注12) 施設整備費補助金を使って附属図書館の改修等を行ったことにより、予算額に比して決算額が22百万円多額となっております。
- (注13) 補助金等収入が多額となったことによる見合いの支出が増加したことにより、予算額に比して決算額が292百万円多額となっております。
- (注14) 繰越分を含めた執行額の増加により、予算額に比して決算額は31百万円の多額となっております。
- (注15) 償還利率の見直しにより、予算額に比して決算額が1百万円少額となっております。